

ことわざを使いこなそう

名前 _____

使い方を見分けよう

問1 使い方として適切なものを選びなさい。

「情けは人のためならず」の使い方として最も適切なものはどれですか。

ア 困っている友達を助ければ、その親切が巡って自分にもよい形で返ってくるかもしれない

イ 友達を助けると本人のためにならないので放っておこう ウ 親切にすると必ず相手からお金をもらえる

解答：ア

人への親切は巡り巡って自分のためにもなるという意味です。「人のためにならない」という意味ではありません。

問2 使い方として適切なものを選びなさい。

「捕らぬ狸の皮算用」の使い方として最も適切なものはどれですか。

ア まだ大会で入賞していないのに、賞金の使い道を先に決めている イ 大会に備えて毎日練習を続けている

ウ 買い物の前に予算を計算している

解答：ア

まだ手に入れていない利益を当てにして計画を立てることを表します。

問3 使い方として適切なものを選びなさい。

「喉元過ぎれば熱さを忘れる」の使い方として最も適切なものはどれですか。

ア テスト直前には反省したのに、終わるとまた勉強を後回しにしてしまった イ 熱いスープを冷ましてから飲んだ

ウ 苦しい経験を忘れず、毎日同じ努力を続けた

解答：ア

苦しいことが過ぎると、その苦しさや教訓を忘れてしまうことを表します。

似た意味を比べよう

問4 二つのことわざの関係として最も適切なものを選びなさい。

「転ばぬ先の杖」と「備えあれば憂いなし」に共通する考えはどれですか。

ア 問題が起こる前に準備しておくことが大切だ イ 失敗した後はすぐ忘れた方がよい ウ 何事も一人で解決すべきだ

解答：ア

どちらも、困る前に準備や用心をしておくことの大切さを表します。

問5 二つのことわざの違いとして最も適切なものを選びなさい。

「千里の道も一歩から」と「塵も積もれば山となる」の説明として正しいものはどれですか。

ア 前者は大きな目標も最初の一歩から始まること、後者は小さな積み重ねが大きな結果になることを表す

イ 前者は急いで行動すること、後者は慎重に行動することを表す ウ どちらも失敗を気にしないことを表す

解答：ア

どちらも積み重ねに関係しますが、前者は大きな目標の始まり、後者は小さなものの蓄積に重点があります。

文脈から判断しよう

問6 場面に最も合うことわざを選びなさい。

初めて使う編集ソフトの操作を説明書だけで覚えようとしていたが、実際に何度も操作するうちに自然と使えるようになった。

ア 習うより慣れろ イ 口は災いの元 ウ 猫に小判

解答：ア

説明を受けるだけでなく、実際に経験を重ねることが上達につながるという意味です。

問7 場面に最も合うことわざを選びなさい。

この収納棚は、机の上に置くには大きすぎるが、床に置いて本棚として使うには小さすぎる。どちらの使い方にも適していなかった。

ア 帯に短したすきに長し イ 善は急げ ウ 雨降って地固まる

解答：ア

一つの物が、使い道によって大きすぎたり小さすぎたりして、どちらにも適さないことを表します。

問8 場面に最も合うことわざを選びなさい。

失敗が続いても家族で笑顔忘れず前向きに過ごしていたら、少しずつよい出来事が増えてきた。

ア 笑う門には福来る イ 馬の耳に念仏 ウ 二兎を追う者は一兎をも得ず

解答：ア

明るく笑いのある家庭には幸福が訪れるという意味です。